



平成 21 年 12 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社アイディーユー
代 表 者 名 代表取締役社長 池添 吉則
(コード番号:8922 東証マザーズ)
問 合 せ 先 管理本部副本部長 奥田 広志
電 話 番 号 06-4391-2001(代表)

当社代表取締役への貸付金の回収および特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 11 月 12 日に公表しました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」記載の特別損失に係る当社代表取締役への貸付金の回収及びこれに伴う特別利益の計上に関して、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 代表取締役への貸付経緯

当社代表取締役は、平成 15 年 11 月 26 日定時株主総会決議(平成 15 年 12 月 8 日取締役会決議)に基づき付与された非適格税制適用の当社ストックオプション 2,830 個(対象となる当社普通株式 2,830 株、新株予約権 1 個あたりの行使価格 20,000 円)を、平成 17 年 11 月に全て権利行使(権利行使日の[株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値]520,000 円)したことにより、平成 17 年度の所得税が約 551 百万円、住民税が約 245 百万円(合計 約 796 百万円)となったため、当該ストックオプションの行使により取得した当社普通株式を担保として金融機関より納税資金の融資を受け、全額を納税しました。しかしながら、その後の当社株価の急激な下落による担保評価額の低下に伴い、金融機関から期限前返済等を求められました。

かかる状況において、当社取締役会は、経営体制への悪影響の回避のためには当社代表取締役に対する当社からの融資が必要であると判断し、緊急避難措置として平成 20 年 9 月 26 日開催の取締役会において、当社代表取締役に対する 300,000 千円(平成 21 年 11 月 30 日残高 247,200 千円)の融資を決議し、平成 20 年 9 月 29 日に貸付けを実施致しました。なお、当該融資が利益相反取引に該当するため、当社代表取締役は、当該取締役会において、取引の重要事実の開示・相当の説明等を行い、議決に加わりませんでした。また当該融資については、金融市場において通常一般的と考えられる利息が付されております。

当社代表取締役は、当社からのかかる借入金を金融機関からの借入の返済に全額充当しております。

2. 代表取締役への貸付金の回収及び特別利益の計上見込み

当社は、本日上記当社代表取締役に対する貸付金の全額を回収することができたことから平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算において計上した貸倒引当金繰入額 199 百万円については、全額貸倒引当金戻入額 199 百万円(特別利益)となる見込みです。

なお、通期連結業績予想につきましては平成 21 年 11 月 12 日発表のとおり変更ありません。

以上